

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月19日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 木 下 竜 哉

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月 8日から 令和 7年10月16日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7年10月23日 午前10時00分 大阪地方裁判所堺支部売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7年11月 6日 午前10時00分 大阪地方裁判所堺支部執行係
買受申出の保証の 提供方法		下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則33条）		☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月19日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 入札期間の最終日の受付は午後5時までです。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	2, 050, 000 1, 640, 000	一括	410, 000	27, 510	6, 816
1	740, 000				
2	1, 310, 000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 富田林市中野町三丁目 |
| | 地 番 | 776番18 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 51.17平方メートル |
| 2 | 所 在 | 富田林市中野町三丁目776番地18 |
| | 家屋 番号 | 776番18 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 25.51平方メートル
2階 38.88平方メートル
3階 36.45平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 8月 1日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 木 下 竜 哉

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 富田林市中野町三丁目 |
| | 地 番 | 776番18 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 51.17平方メートル |
| 2 | 所 在 | 富田林市中野町三丁目776番地18 |
| | 家屋 番号 | 776番18 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 25.51平方メートル
2階 38.88平方メートル
3階 36.45平方メートル |



令和 7年(ケ)第 49号
令和 7年 6月 9日受理
令和 年 月 日提出
7.7.14

現況調査報告書

大阪地方裁判所堺支部
執行官 杉 村 博 正

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 富田林市中野町三丁目 |
| | 地 番 | 7 7 6 番 1 8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 5 1. 1 7 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 富田林市中野町三丁目 7 7 6 番地 1 8 |
| | 家屋 番号 | 7 7 6 番 1 8 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 2 5. 5 1 平方メートル
2階 3 8. 8 8 平方メートル
3階 3 6. 4 5 平方メートル |



(2枚目)

その他の事項

1 表札等の表示

- (1) 表札の表示は、所有者の姓の漢字表記がある。
- (2) 郵便受けに表示はない。

2 目的土地の状況等

- (1) 目的土地は、目的建物の敷地及び駐車スペース等として使用されている。
なお、駐車スペースは軽自動車が駐車できる程度のスペースである。
- (2) 目的土地の形状等は、法務局に備え付けの地積測量図と概ね一致するものと思われる。
- (3) 目的土地が南東側隣接地より約 3.5m～4 m程度高くなっている。
- (4) 目的土地の南西側に下に降りる階段が設けられている。
- (5) 目的土地周辺の地勢は、南東側に下りの傾斜となっている。
- (6) 目的土地上の室外機の一部が北東側隣接地に越境している可能性があり、また南西側隣接地に設置されている室外機の一部が目的土地に越境している可能性がある。
- (7) 目的土地に接面する道路の状況等は、評価人作成の評価書を参照されたい。

3 目的建物の状況等

- (1) 目的建物は、登記事項証明書の記載によると平成9年9月11日新築で、その形状等は間取図(概略)及び添付写真のとおりである。
- (2) 目的建物は外壁に汚損が散見され、室内も1階玄関付近の内壁に穴、内壁、天井や床の全体的に汚損があり、特に2階に猫によるとと思われる損傷が著しく、糞尿まみれとなっており異常な臭気を感じられるなど、適切な維持管理がされておらず劣化・老朽化が著しい。
- (3) 目的建物の1階及び3階の各部屋には目的外動産が乱雑に多数置かれていることから、床や壁の損傷程度や構造の一部を確認できなかった。
- (4) 目的建物内で猫が数匹(頭数は不明)飼育されていると思われる。
- (5) 目的建物の屋根には太陽熱ソーラーがあると思われる。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■ 占有関係について

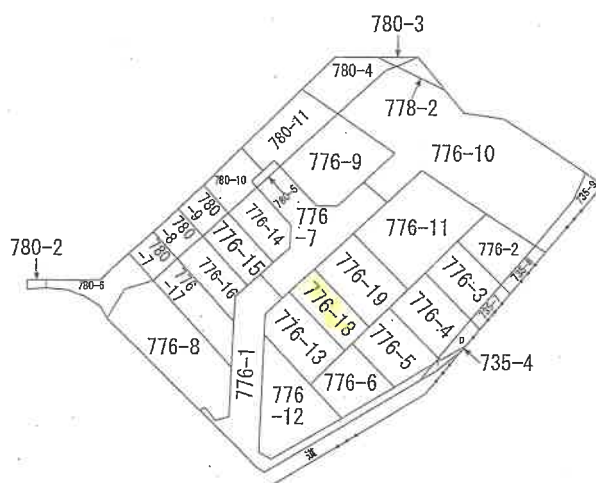
- (1) 令和7年6月13日に物件所在地に臨場したところ不在であったため、在宅要請書・照会書を郵便受けに投函したが、回答・連絡はなかった。
- (2) 令和7年6月25日に臨場したところ不在であったため、再度在宅要請書（次回不在の場合は解錠立入する旨を記載）を郵便受けに投函したが、連絡はなかった。
- (3) 令和7年7月3日に臨場したところ不在であったことから、立会証人を立ち合わせ、解錠して立入調査を行ったところ、室内には生活用の目的外動産が多数置かれた状態であり、居住している様子であり、また当職が投函した在宅要請文書が室内に置かれていたこと、所有者以外の文書等ほかの第三者の存在が認められないことなどから、所有者が住居として使用しているものと認めた。
- (4) 令和7年7月3日、立入調査終了後、執行官は、執行官が立入調査をしたこと及び登記簿上以外の所有者又は賃借人があるときはその旨を速やかに、執行官に届け出られたい旨記載した書面を差し置いた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年6月9日 15:30-15:40	大阪法務局富田林支局	登記簿等調査
令和7年6月9日 16:00-16:15	富田林市役所	課税関係調査
令和7年6月13日 11:40-11:50	物件所在地	現況調査, 在宅要請書・照会書投函(回答なし), 写真撮影
令和7年6月25日 9:30-9:40	物件所在地	現況調査(不在), 評価人同行, 再度在宅要請書投函, 写真撮影
令和7年7月3日 14:00-14:30	物件所在地	現況調査(解錠), 評価人同行, 写真撮影
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和7年7月3日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人を立ち合わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚目)



735-3
(2/2)

736-2

地番区域見出

中野町
3丁目

中野町
3丁目

請 求 部 分	所 在	富田林市中野町三丁目				地 番	776番18			
出 力 縮 尺	縮尺不明	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原図)			補 記 事 項		

A 4 判に縮小

0088732

前76-11後新

H.9.8.12.

地積測量図

地番 776-11, 18, 19

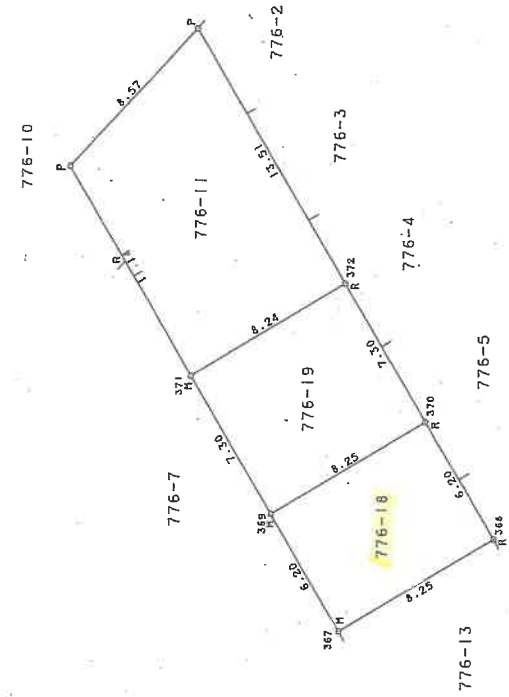
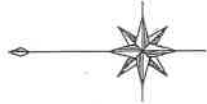
土地の所在 富田林市中野町3丁目

座標求積表

地番	② 776-18				
測点	X _n	Y _n	(X _n +1 - X _{n-1}) Y _n		
369	165.483	133.336	113.335600		
367	170.732	136.647	1317.823668		
368	175.127	129.660	-110.211000		
370	169.882	126.359	-1218.605196		
		佔面積	102.342072		
		面積	51.17 m ²		
		地積	51.17 m ²		
		坪数	15.479		

地番	③ 776-19				
測点	X _n	Y _n	(X _n +1 - X _{n-1}) Y _n		
371	159.309	129.442	230.406760		
369	165.483	133.336	1409.761528		
370	169.882	126.359	-224.919020		
372	163.703	122.472	-1294.896456		
		佔面積	120.352812		
		面積	60.1764060		
		地積	60.17 m ²		
		坪数	18.203		

現地番	① 776-11				
公簿	212.8548165	總計	111.3474420		
		陸地	101.5073745		
		地積	101.50 m ²		



境界線の種類	記号
完成境界線	(P)
金目	(R)
コンクリート杭	(O)
列	(N)
紙	(N)

製作者

申請人

9年8月8日作成

縮尺 1/250

A4判に縮小

登記年月日：平成9年9月16日

0602953

各階平面図

平成9.9.16

建物図面
各階平面図

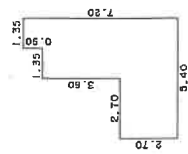
家屋番号

776-18

建物の所在

富田林市中野町3丁目776番地18

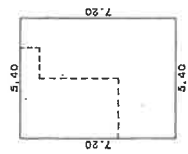
1 階



求積表

2.70 X 2.70	=	7.2900
6.30 X 1.35	=	8.5050
7.20 X 1.35	=	9.7200
合計		25.5150
床面積		25.51 m ²

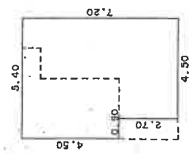
2 階



求積表

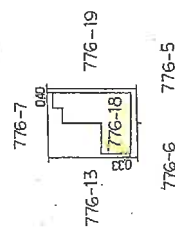
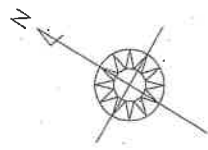
7.20 X 5.40	=	38.8800
合計		38.8800
床面積		38.88 m ²

3 階



求積表

4.50 X 0.90	=	4.0500
7.20 X 4.50	=	32.4000
合計		36.4500
床面積		36.45 m ²



作製者

申請人

縮尺

1/250

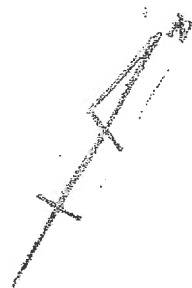
年 8 月 29 日 (作製)

縮尺

1/500

A4判に縮小

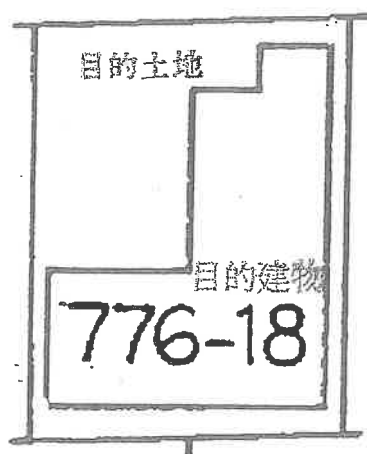
写真撮影位置方向図



①

776-7

道路

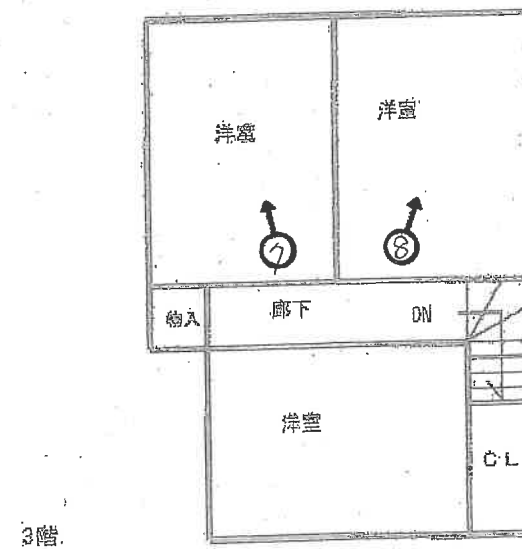
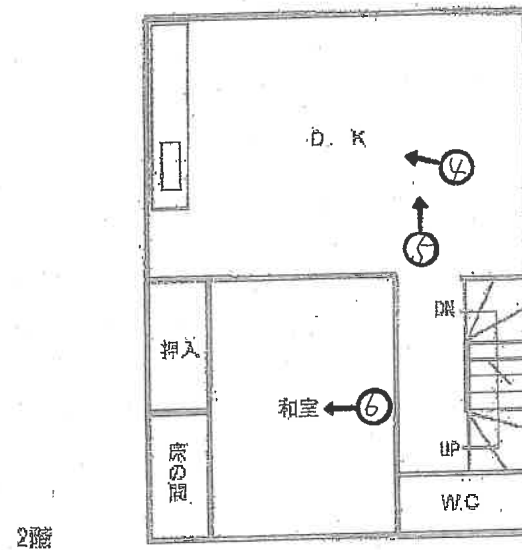
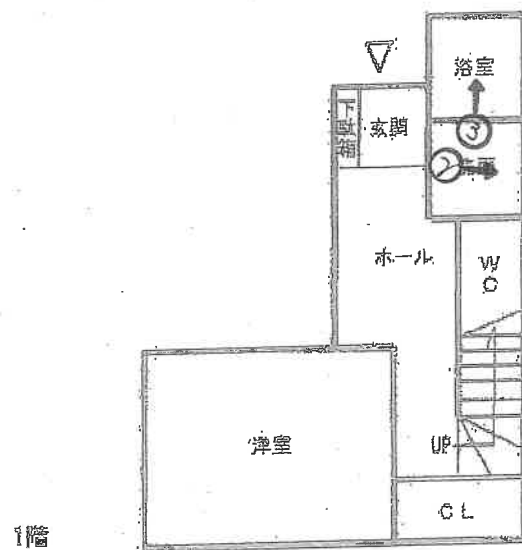


(←○写真撮影場所・方向)

令和7年(ケ)第49号

(9 枚目)

間 取 図 (概略)



(←○写真撮影場所・方向)

令和7年(ケ)第49号

(10枚目)

目的建物



①

(1階)



②

(// 枚目)



③

(2階)



④



5



6

(3階)



7



8

(14 枚目)

令和7年（ケ） 第49号
令和7年6月25日 現地調査
令和7年7月18日 評 価

大阪地方裁判所 堺支部 御中

評 価 書
(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

高橋 智美

第1 評価額

一 括 価 格	
金 2,050,000円	
内 訳 価 格	
物件 1	金 740,000円
物件 2	金 1,310,000円

- 1 一括価格は、物件 1，2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 61 条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	登記内容と概ね一致した。
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	登記内容と概ね一致した。
番号	特 記 事 項		
1、2	・ 目的土地の形状、規模は概ね地積測量図と一致している。 ・ 目的土地の北西側接面道路は位置指定道路(私道)に概ね等高であり、北東方で行き止まりとなっている。 ・ 目的土地の南東側隣接地とは高低差があり、目的土地が約3.5mから4m程度高い。 ・ 目的土地周辺の地勢は南東方に下り傾斜地となっている。 ・ 目的土地内に軽四自動車程度の駐車スペースがある。 ・ 目的土地の南西部分には下に降りる階段が設けられており、南西側隣接地と共同利用していると思われる。 ・ 都市ガス地域でなく、プロパンガスを使用している。 ・ 本件敷地内に設置している室外機が北東側隣接地に一部越境している可能性があり、また、南西側隣接地の室外機が目的土地に越境している可能性がある。 ・ 建築計画概要書あり、完了検査なし。 ・ その他、現況調査報告書記載のとおりである。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	近鉄長野線 喜志駅 南東方 道路距離 約1.3km （別添「位置図」参照） 最寄バス停 近鉄バス 河南橋停留所 南西方 道路距離 約700m	
付近の状況	一般住宅、事業所、工場等が混在する住工混在地域。地域に特段の変動要因はなく、今後も現状を維持するものと思料する。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第1種住居地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	準防火地域
	その他の規制	宅地造成等工事規制区域
画地条件	規模	51.17㎡
	形状	ほぼ長方形
	間口・奥行	間口6.2m（北西側）・奥行約8.2m
	高低差等	目的土地の北西側接面道路とは概ね等高である。また、目的土地の南東側隣接地とは高低差があり、目的土地が約3.5mから4m程度高い。
接面道路の状況	北西側	幅員約4.9m 舗装 私道（建築基準法第42条1項5号） 私道の北東方で行き止まりとなっている。
	接道状況	中間画地
土地の利用状況等	現況	物件2の一般住宅の敷地
	北西側	私道
	南東側	一般住宅
	北東側	一般住宅
	南西側	一般住宅
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	プロパン（都市ガスは地域になし）
	下水道	あり（処理区域内）
	（注）供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、「施設管」という。）が通っており、通常の費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土壌汚染等	土壌汚染対策法等、特定施設に係る公的資料調査、土地の閉鎖謄本、昭和58年、平成2年、平成7年の住宅地図による限りにおいては、土壌汚染の可能性は確認できなかった。土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による正式な（専門）調査を要する。	
特記事項	・その他前記特記事項参照	

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	（登記記載）平成9年9月11日新築
	経過年数	約28年
	経済的残存耐用年数	約1年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	スレート葺
	外 壁	リシン吹付等
	内 壁	クロス、塗り壁等
	天 井	クロス、合板等
	床	ジュータン、畳、合板等
	設 備	電気、給排水、衛生等
	その他	－
床面積（現況）	延 100.84㎡ 増築はなく、登記と現況数量は同じである。	
現況用途等	階 層	3階建
	現況用途	居宅
	間取り	5DK
品 等	劣る	
保守管理の状態	かなり劣る	
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり	
特 記 事 項	・本件建物内で猫を飼育しており（頭数不明）、かなりの動物臭である。 ・建物の外壁は汚れ等の損傷が見受けられた。また室内は荷物が散乱しており、壁・床・天井にホコリ、汚れ、破れ等の損傷、室内中が糞尿にまみれている状態である。また、室内の全てが目視できる状態でなく、維持管理の状態がかなり悪く、老朽化をしている。 ・本件建物の屋根に太陽熱ソーラーが設置されている可能性がある。 ・本件建物の設備等の稼働の状況を確認したものではない。 ・本件建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ・建築計画概要書有り。完了検査なし。 ・物件2の2階部分の床面積を物件1の敷地部分面積で除すると指定建ぺい率を超えている。 物件2の 2階部分床面積 約38.88㎡ 物件1の 敷地部分面積 51.17 ÷ ≒ 75%（>60%） ・その他前記特記事項参照。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	54,700	0.84	51.17	0.90	2,116,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 富田林-8

公示価格等 63,100円/㎡ × 時点修正 100.0/100 × 標準化補正 100/104 × 地域格差 100/111 = 標準画地価格 54,700円/㎡

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：

接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
1.04 方位	1.00	1.00	1.00	1.04

◇地域格差：

街路	接近	環境	供給処理	総合（相乗積）
0.97 幅員	1.03	1.10	1.01 地域が都市ガスあり	1.11

イ 個別格差：

接面・方位	規模	系統連続性	その他	総合（相乗積）
1.04 方位	1.00	0.90	0.90 敷地内高低差	0.84

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	160,000	100.84	0.05	807,000

ウ 現価率

経過年数 約28年

経済的残存耐用年数 約1年

観察減価 40%

残価率 5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} 1\text{年} / (\text{経過年数} 28\text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 1\text{年}) \} \times (1 - 0.4) \\ = 0.05$$

※観察減価は、目的建物の現状や中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
1	2,116,000	0.50	法定地上権	1,058,000

② 内訳価格及び一括価格 あ

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ [(ア+イ) × ウ × エ × オ × カ]
1	2,116,000	－ 1,058,000		1.00	0.70		740,000
2	807,000	＋ 1,058,000	1.00	1.00	0.70	0	1,310,000
一括価格 (合計)							2,050,000

ウ 占有減価

本件の場合不要。

エ 市場性修正

本件の場合不要。

オ 競売市場修正

第2の「評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要

第6 参考価格資料

1 地価公示 富田林－8

所 在 : 富田林市桜井町1丁目1800番「桜井町1-10-24」
価 格 : 63,100円／㎡
位 置 : 近鉄長野線 喜志駅 南東方 約900m (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地 積 : 132㎡
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接面街路 : 南 3.5m 市道
用途指定等 : 第1種住居地域 (建ぺい率60%, 容積率200%)
地域の概要 : 農家住宅、一般住宅が混在する住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1 : 1,843,962円
物件2 : 1,657,782円

第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図 (写)
- 3 地積測量図 (写)
- 4 建物図面・各階平面図 (写)
- 5 間取略図

以 上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 富田林市中野町三丁目 |
| | 地 番 | 7 7 6 番 1 8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 5 1 . 1 7 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 富田林市中野町三丁目 7 7 6 番地 1 8 |
| | 家屋 番号 | 7 7 6 番 1 8 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 3 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 2 5 . 5 1 平方メートル
2 階 3 8 . 8 8 平方メートル
3 階 3 6 . 4 5 平方メートル |



位置図

公示地

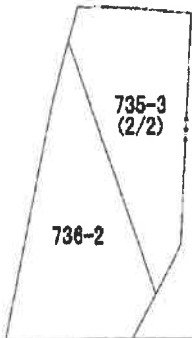
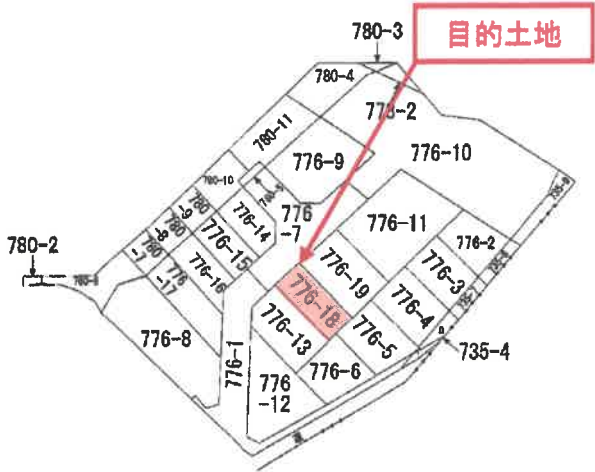
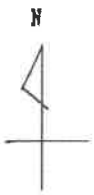
最寄駅方向

対象不動産

A4判に縮小

この地図は大阪府に承認を得て作成したものである。
承認番号：平成17総計第1995号

イ 735-10
ロ 735-6



請求部	所在	富田林市中野町三丁目				地番	776番18			
出力 縮尺	不明	精度 区分		座標系 番号又は 記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成 年月日					備考 年月日 (原図)			補記 事項		

登記年月日：平成30年8月12日

0088732

前776-1(後新)

H.9.8.12.

地積測量図

地番 776-11, 12, 13

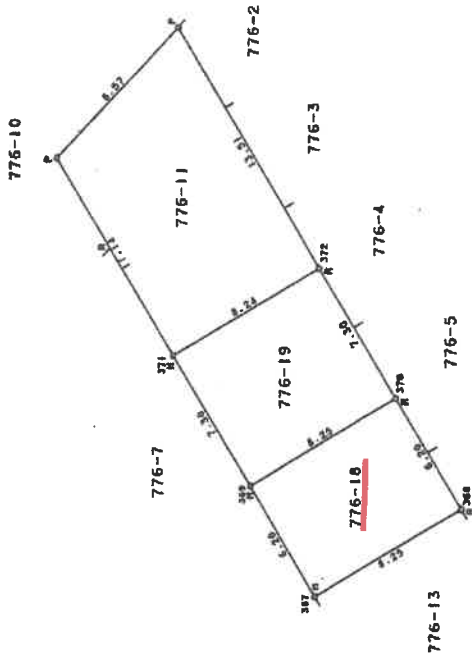
土地の所在 富田林市中野町3丁目

座標求積表

地番	⑦	776-18			
測点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn		
369	165.483	133.335	113.335600		
367	170.732	136.647	1317.823658		
368	175.127	129.660	-110.211000		
370	169.882	126.359	-1218.606196		
		各面積	102.342072		
		面積	51.1710360		
		地積	51.17	m ²	
		坪数	15.479		

地番	⑦	776-19			
測点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn		
371	159.309	129.442	230.406760		
369	165.483	133.335	1409.761528		
370	169.882	126.359	-224.919020		
372	163.703	122.472	-1294.896456		
		各面積	120.352812		
		面積	60.1764060		
		地積	60.17	m ²	
		坪数	18.203		

地番	⑩	776-11			
公積		212.8548165	面積	111.3474420	
			地積	101.5073745	
			坪数	101.50	m ²



境界線の種類	区画
白色通界線	(P)
普通通界線	(R)
コンクリート	(C)
溝	(G)
塀	(W)

申請人

9年8月8日(作製)

縮尺 1/250

9.8.12

A4判に縮小

0602953

各階平面圖

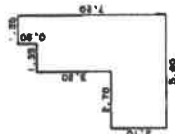
建各階平面圖
物圖平面圖
面圖

499-16

各書留意	776-18
------	--------

富田林市中野町3丁目776番地18

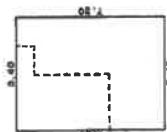
1 臨



求積表

2.70 X	2.70	=	7.2900
6.30 X	1.35	=	8.5050
7.20 X	1.35	=	9.7200
合計			25.5150
床面積			25.51 ㎡

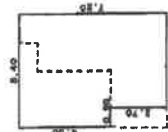
階
2



求積表

7.20×5.40	$=$	38.8800
床面積		38.8800
		38.88 m ²

33



成 績 表

4.50 X 0.90	=	4.0500
7.20 X 4.50	=	32.4000
合計		36.4500
座面積		36.45 m ²

作 者

土地家產調查士

1999年8月29日作製

箱	$\frac{1}{250}$
---	-----------------

申請人

1-9918

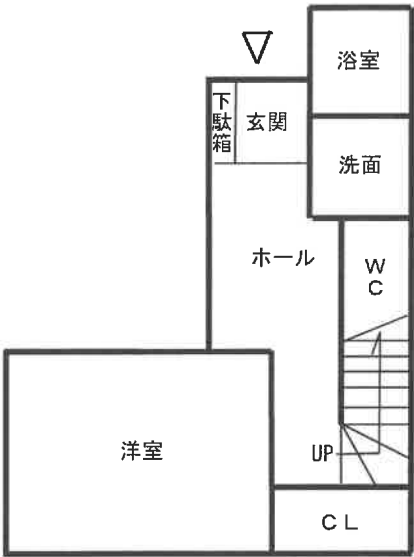
500
—
1

A4 判に縮小

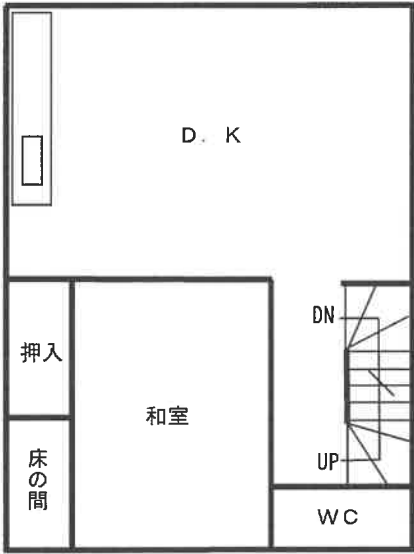
間 取 略 図



1階



2階



3階

